

総選挙対策

提案理由

我々無産階級の政治運動は、無産階級の政治要求を統一し之を支配階級に對する闘争に近き発展せしめる事が必要ならば、彼等が利用して、選挙に對する我等の態度も亦た総選挙と云ふ合法的政治運動の機会を利用してブルジョア政治の外面を暴露し、無産階級政治意識の喚起と政治的訓練を俟てる事が主眼でなければならぬ。候補者の首無を主眼とする為の凡ゆる場合に手放する事は選挙運動の無産階級の利用方法に誤つたものであつて、斯る態度には絶対に反対せねばならぬ。我々は未だ可き総選挙に對し、明確な無産階級の立場に立って選挙運動を行わんがため、本案を提出するものである。

一、選挙運動の根本方針

①ブルジョア政治の外面を徹底的に暴露する事

ブルジョア政治の外面を徹底的に暴露し、彼等が又無産階級の何等階級の利益を考慮に入れずして、彼等の独裁的専制政權を敷くことと、選挙運動に大衆を動員し、意識的に参加せしめる事。
②明確な階級のスローガンを掲げる事
議會主義的、小ブルジョアの的スローガンを、絶対に排斥せねばならぬ。

又たブルジョア政體と同様スローガンを採用するは、階級的立場から行われねばならぬ。

③棄権は絶対に避けねばならぬ

棄権は、議會に對する消極的否認であつて、斯る消極的議會否認の態度は、絶体に避けねばならぬ。

④選挙運動と同時に党擴張運動をせねばならぬ

我々、選挙運動は單なる議會議選出運動ではなからぬ。選挙運動を利用することによって、無産階級政治勢力の結成と増大を計るべきである。故に今回の選挙運動には、議會議選出運動よりも、党擴張と無産階級結成運動を主とせねばならぬ。

二、候補者に関する対策

①候補者は一選挙区一候補の原則を採る事

候補者は一選挙区一候補の原則を採る事。其の理由は、候補者を立て得

②候補者は原則として労働者農民を立てる事

無産階級以外の候補者を立てる場合は、党に於て決定せるスローガンに基いて戦ふ事を公約せしめ之に投票する事。

三、候補者公認に関する対策

①候補者は支部聯合會に於て詮議上申し、党本部の公認を求むる事

②候補者を決定公認せんとする場合、其の候補者の何人たるを同一選挙書に署名を求め、その署名なき時は、絶体に之を公認せざる事。